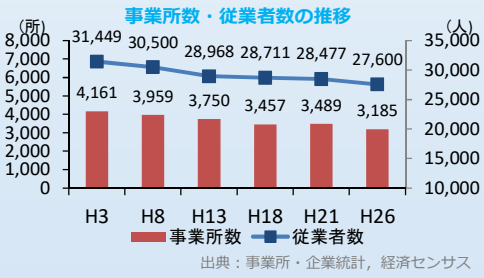
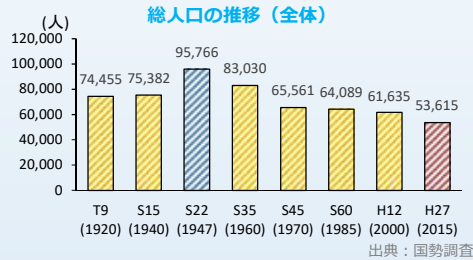


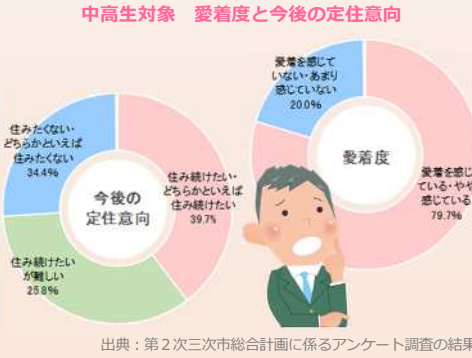
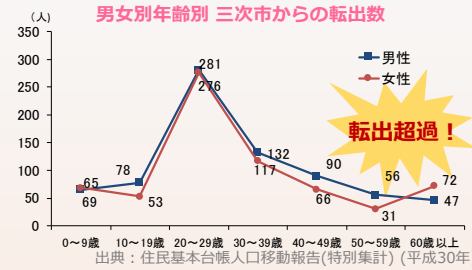
人口減少の進行により、生産年齢人口の減少や需要の減少による消費などの市場の縮小が危惧されます。新たな起業や魅力ある企業の誘致、既存産業の生産性向上や商品のブランド化、後継者を含めた人材の確保などが課題となっています。



**基本目標 ① 三次の資源を活かした産業の創出と持続的に発展する環境づくり**

三次市の持つ地域資源や交通利便性、中国地方の中央に位置する等の地域のポテンシャルを活かして、三次にあるものを、稼げるための新しい価値の創出や付加価値の創出を図るとともに、これらを生み出すための環境をつくります。

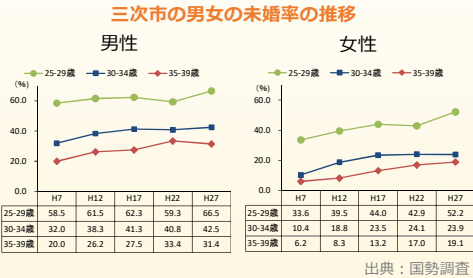
多くの若者が進学、就職を機会に市外に転出しています。この転出超過を抑えるため、三次市へのUターンを含めた移住促進と、市民と市民、市民と関係人口などのつながり（いわゆる「ツナガリ人口」）の拡大が課題となっています。



**基本目標 ② 新たな「ひとの流れ」をつくり、地域人材を育てる～定着と関係づくりの促進～**

長い歴史の中で培われた豊かな自然、伝統、文化、スポーツ、産業等、三次市のあらゆる資源を活かして、関係団体との連携により、国内外を問わず新たなひとの流れやつながりを創出します。

女性人口の減少、未婚率の上昇、子育ての経済的負担や仕事との両立の難しさなどにより、出生数が減少し、少子化が進行しています。結婚や出産、子育てしやすい環境づくりが課題となっています。



#### 男女共同参画に関するアンケートでの女性の不安

**【家事での分担】**  
食事の支度、後片付け、洗濯物干し、部屋の掃除、家計の管理は、ほとんど女性がしている …など

**【仕事を持つうえでの障害】**  
家事・育児との両立が難しい  
急な残業や子供が病気になった時に代わり子供面倒をみてくれる人がいない …など

出典：三次市男女共同参画に関するアンケート調査の結果



**基本目標 ③ 子育て世代に魅力的な三次づくり**

市内外の人がつながる結婚支援や妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない支援・相談体制の継続・強化を、地域・関係機関とも連携し、全力で応援します。また、女性の活躍支援や子育てと仕事両立できる環境づくりを進めます。

人口減少や高齢化の進行により、担い手・利用者が減ることによる日常生活に必要なサービスの減少、相互扶助や文化の継承が困難となることなどが懸念されます。また、全国的に豪雨や地震などの自然災害が頻発しており、三次市も例外ではありません。市民の安全・安心な暮らしや利便性を確保・維持していくことが課題となっています。

#### 年齢4区分別人口割合

区分	年少人口 (%)	生産年齢人口 (%)	前期高齢者人口 (%)	後期高齢者人口 (%)
平成7年	16.4%	58.2%	14.1%	11.3%
平成12年	14.8%	56.9%	14.5%	13.8%
平成17年	13.7%	56.4%	13.1%	16.8%
平成22年	13.0%	55.4%	12.3%	19.3%
平成27年	12.5%	52.5%	14.9%	20.1%

出典：国勢調査



**基本目標 ④ 安心して住み続けられる、持続可能な「まちづくり」**

安心して住み続けられるために、生活サービス維持の仕組みづくりを進めるとともに、将来に渡って必要な生活基盤を確保できるように拠点性を向上していきます。